

島中だより

教育目標
 学ぶ意欲にとみ
 心豊かで たくましい生徒

八戸市立島守中学校
 TEL 83-2011
 文責 教頭 岩 館 昇

70周年記念講演へ

たくさんの参加ありがとうございました！

21日(水)に、島守中学校創立70周年記念講演が行われました。島守中学校は昭和22年4月に開校し、来年の4月で70周年となります。来年度は、田代中学校との統合もあるため、今年度70周年を祝う予定で進めています。そこで、次の3つを計画しています。

- ① 70周年を祝う記念講演 (9月21日)
- ② 文化祭の開催式での式典 (10月23日)
- ③ 70周年記念誌の発行 (3月初めに発行予定)

地域の皆さんと一緒に祝いたいと思いますので、今度は10月23日(日)の文化祭に、是非足を運んでいただけると幸いです。

それでは記念講演の様子を紹介します。講師には八戸大使の十日市秀悦氏を招き、「ふるさとずっばど好きになるべ」と題して、生徒に南部弁の表現の豊かさや温かさを伝え「地元の言葉を学んで、ふるさと島守をもっと好きになってほしい」と話していました。講演では、いきなりイサバのカッチャの姿でい勢いよく登場し会場を沸かせました。そして、生徒を代わる代わるステージにあげて、南部弁のクイズを出題しました。氷水に手を入れさせ、「ひゃっこい」、「ヒヤケ!」という南部弁を確認したり、ご飯を茶碗に盛りつけ、その量を南部弁で表現したりしました。生徒たちは、普段使っている言葉のときは「あー、言う」「おばあちゃんが知っている」という反応が、しかし、初めて聞く言葉のときは、「聞いたことない」「今度聞いてみよう」などという反応でした。その後、ギターを手にし、十日市さんが作曲した歌を披露してくれました。また、生徒たちから島守の好きなところを聞き、その言葉を歌の歌詞に入れて、全員で熱唱しました。会場が一つになることができました。講演終了後、十日市さんを囲んで全員で記念撮影を行いました。



この講演を通じて、生徒たちはふるさとが好きになり、故郷への誇りと愛着を育むことができたと思います。また、方言「南部弁」をもっと日頃から使い、継承していこうという気持ちがわいたように感じました。

地域の方々が22名保護者が5名参加してくれました。ありがとうございました。

島中の健闘が光った、市中体秋季大会!

9月17日(土)～19日(月)までの3日間、市中体秋季大会後行われました。秋季大会に向け、14日(水)に壮行式が行われました。どの部も堂々とした入場行進で入場し、それぞれの目標を元気に発表していました。住澤祐人君の堂々とした選手宣誓がありました。



新人戦の結果は次のとおりでした。

陸上競技部

大倉愛理	女子砲丸投	第1位	8m87
畑穂乃佳	〃	第4位	7m81
林千秋	女子走高跳	第2位	1m30

(3人とも県大会に出場)

野球部

1回戦 ○ 5 - 4 根城中

2回戦 × 1 - 4 東中

卓球部 個人戦 とともに2回戦敗退

また、19日の6時間目に各部の報告会がありました。各部で振り返りを行い、市中体で見つけた課題をどのように解決していくかなど次に向けての取組を発表していました。

10月の行事予定

～行事に向けて計画的に生活しましょう!～

- 10月3日(月) 中教研(領域部会)
避難訓練②
- 4日(火) 全校朝会
学校教育課訪問
- 5日(水) 生徒会立会演説会・選挙
- 7日(金) 生徒朝会
文化祭週間I～
- 10日(月) 体育の日
- 11日(火) 手づくり弁当の日
全校朝会(役員認証式)

- 14日(金) 生徒朝会
- 21日(金) 生徒朝会・合同音楽祭
- 22日(土) 文化祭準備
- 23日(日) 文化祭
- 24日(月) 振替休業日(22日分)
- 25日(火) 振替休業日(23日分)
- 26日(水) 職員会議・集金袋配付日
- 27日(木) 委員会・給食費引落日
- 28日(金) 生徒朝会
後期委員会組織